

福祉を市政のど真ん中に!

障がい、貧困、子育てや介護と仕事の両立、“生きづらさ”を生みだしているのは社会のあり方ではないでしょうか。地域が変われば誰もが自分らしく暮らせるまちにしていけるはず。これまでの経験や障がい者福祉の現場で働いてきた視点を活かし、議会でも力を入れて活動してきました。便利さや物質的な豊かさの裏で、薄くなっていく地域や人とのつながりを取り戻していきたい。それぞれの違いや立場を認め、尊重していきける社会をめざし、住み慣れた小金井のまちで、これからも力を尽くしていきます。



坂井えつ子 福祉へのあゆみ

ボランティア

緑中で桜町病院でのボランティア活動に参加
母が介護福祉士の資格を取得したことに影響を受けたのです



緑中では音楽部に所属

学ぶ

日本福祉教育専門学校入学
「脳が言葉を取り戻すとき」(佐野洋子/加藤正弘 著)に感銘を受け、言語聴覚士をめざしました

働く

小金井市内のグループホームなど精神障がい者支援の現場で働く
社会的入院を余儀なくされた方に初めて会い、地域生活支援に魅力を感じたのです

地域活動

映画「みんなの学校」実行委員として小金井上映会開催
障がいのある子もいない子も同じ教室で学ぶ、地域が支える「みんなの学校」に心打たれました。実行委員会は「みんなの学校を実現する会こがねい」に発展



市議会議員

2015年小金井市議補選で当選
厚生文教委員会に所属
大阪市立大空小学校(みんなの学校)視察



議員として 質問 & アクション

- 小金井にも「みんなの学校」の実現
- 福祉会館の閉館によって閉店になった福祉売店「りんくのお店」の早期再開
- 障害者週間のイベント販売の広報・周知HP紹介など実施。売り上げ大幅アップ!
- 音声・点字の選挙公報の早期実現
- 災害時こそ“要配慮者”へ適切な配慮
- 「障害者がともに生活する社会をつくる小金井市条例(仮称)案」のよりよい策定を
- 障がいのある方への配慮を求める意見書2件を執筆し国へ提出
難病の方の審議会への出席拒否と、会場のバリアフリー対応について

ともに悩み学んだ坂井さん

坂井さんと私は同じグループホームで働いていました。当事者も支援者もみんな同じ様に悩み、学び、それぞれの生き辛さに改めて気づく日々。そんな現場で、誰に対しても対等に真摯に向き合っていた坂井さん。人は誰かに支えられ、誰かを支え、つながっていくことができる、それを信じ実現しようと奮闘する坂井さんを応援します!

福岡抄文 (NPO法人ピアたちばな)

こんな時代だからこそ、坂井さん!

山田真 (小児科医)

わたしたちは今、「子どもの貧困」が社会的な問題になるような時代に生きています。強い力を持った人が弱者と呼ばれる人々を切り捨てて生きていく時代ともいえます。そんな時代に抗して、障害者や弱者、少数者と呼ばれる人々と共に生き共に闘ってきた坂井えつ子さんは、今こそ市議会に必要な人です。



坂井えつ子とつながる小金井の会 政策 2017

福祉 共生

小金井でつながる未来につなげる

民主主義 平和

まちづくり 環境 脱原発

福祉・共生

だれもが安心して暮らせる小金井に

- 多様な個性を尊重する「みんなの学校」を小金井で実践
- 「障がいのある人もない人も安心して暮らせる小金井のまちづくり条例(仮)」を市民、当事者参加で制定
- 孤食を防ぎ地域ごとの「場」づくり。農家と連携した「こども食堂」開催
- 「やさしい日本語」での情報発信、緊急時には徹底を!
- セクシュアルマイノリティー理解のため、学校教育や市民・職員向け勉強会
- 福祉避難所の指定増と周知徹底、お年寄りや障がい者に適切な配慮を
- 公契約条例の制定で、適正賃金を保障

男女平等社会の実現のために

- 子ども視点にたった保育所の増設と保育の充実
- 困窮するひとり親家庭へ手厚い支援を
- 地域防災計画に女性の声を
- 女性相談窓口の充実でDV防止



介護する側もされる側も自分らしく暮らせるように

- ショートステイ(短期入所生活介護)の拡充
- 在宅介護者への訪問事業を
- 特別養護老人ホームの増設

まちづくり・環境・脱原発

小金井らしさを生むまちづくり

- はけと野川をこわす道路はいらない
- 市庁舎と福祉会館はジャノメ跡地に早期建設
～“雨デモ風デモハウス”(環境配慮住宅型研修施設)をモデルにした低エネルギーの新庁舎を
- 駅前一極開発よりも、地域が賑わうまちづくりを
- ゴミ・ゼロウェイスト宣言を
～大量生産・大量消費を見直す/製造者の資源回収責任を/学校生ごみ処理機を削減型に
- 原発のない未来に向けて ～グリーン電力の購入・脱原発小金井宣言
- 空き店舗・空き家を活用した住宅政策、起業支援。
誰でも立ち寄れる居場所づくりを
- “防犯カメラ”の設置よりも地域の見守りで楽しいコミュニティづくり
- 地学連携(大学と地域との連携)をもっと推進 もっと宣伝
- 玉川上水の生物多様性を守る

民主主義・平和

市政をもっと身近に

- 市民参加条例をしっかり活用し、実のあるパブリックコメントを
- 市民の声を議会に反映 傍聴席にアンケート回収箱を常設
- 期日前投票所のさらなる増設を
- 小中学校の社会科見学で市議会傍聴を
- 市民参画確立のために議会基本条例の「政策検討会」の活用を
- 市議会主催の議会報告会を定例会終了ごとに開催
- 自治基本条例の制定で、市民自治の確立を!

小金井から平和を発信

- 安保関連法・原発再稼働・米軍基地移設反対の声を市議会から発信
- 戦争経験者による「語り部」授業を学校で

私たちも応援します! 市民自治こがねい推薦



上原公子
元国立市長



はなぶさ 額綱あや
映画監督



佐藤かおり
女性と人権全国ネットワーク共同代表



吉岡淳
カフェスロー代表



鎌仲ひとみ
映画監督



金聖雄
映画監督



会津素子
成田市議



高坂勝
「減速して生きるダウンスイターズ」著者



漢人あきこ
前小金井市議



坂井えつ子
プロフィール

1980年生まれ/小金井市立緑小、緑中、都立小金井北高、日本大学法学部卒業/日本福祉教育専門学校入学/グループホームなど精神障がい者支援の現場で働く/図書館協議会委員(2011-2012)/2013年市議選挑戦/2015年市議補選で初当選/桜町在住【所属など】小金井市放射能測定器運営連絡協議会/こがねいピースアクション実行委員会/「みんなの学校」を実現する会こがねい/市民自治こがねい/全国フェミニスト議員連盟/緑の党グリーンズジャパン

坂井えつ子とつながる小金井の会

会員 募集中

ボランティアのご協力をお願いします! 街頭宣伝、ニュース配布、事務作業などのお手伝いをしていただける方、事務所までご連絡ください。

小金井市中町4-17-11-1F
TEL: 042-316-1511
E-mail: info@sakaietsuko.com



年会費: 一口2,000円 カンパ大歓迎
郵便振替口座: 00130-3-652172

名称: 坂井えつ子とつながる小金井の会

HP.FB.Twitter.ブログ